

西部地区人権教育実践報告会

令和7年7月25日(金)

会 場 : 飯能市市民会館・ウェスタ川越



1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 運営協力者会代表
- (2) 挨拶 西部教育事務所長
主催者会会長
- (3) 来賓挨拶 飯能市副市長

(4) 人権作文の発表・表彰

- ・「女だからだめ、男だからだめはない」 所沢市立北秋津小学校 第2学年
- ・「やさしいこだわり」 飯能市立美杉台小学校 第3学年
- ・「みんなが住みやすい世界にするには」 川越市立高階小学校 第5学年
- ・「自分がなにじんでも」 入間市立豊岡中学校 第2学年
- ・『『親切』の正体』 東松山市立松山中学校 第3学年
- ・「僕が障がい者として伝えたい事」 埼玉県立日高特別支援学校中学部 第3学年

- (5) 閉会の言葉 運営協力者会代表

2 分科会の概要

分科会名	実 践 報 告
「 女 性 」 「 外 国 人 」	○川越市における「女性の人権」に関する教育の推進について ○やさしい日本語でめぐるまちさんぽツアーガイドについて
「 子 供 」	○一人一人のよさを認め、自分も友達も大事にする ○一人一人のよさを認め合う美原っ子の育成を目指して
「同和問題(部落差別)」	○人権感覚を育てる授業の推進～同和問題の正しい理解～ ○日高市における人権教育の取組について
「 高 齢 者 」 「障害のある人」 (オンライン分科会)	○総合的な探究における人権教育の実践について ～高齢者の介護、テクノロジー、そして人権～ ○「障害のある人」を理解する体験学習の実施
「性的指向・性自認」 「様々な人権問題」 (オンライン分科会)	○本校の人権教育の取組～多様な性的指向・性自認への対応の推進～ ○戦争の記憶を風化させないために ～文化財行政と人権教育～

3 参加者の意見など

- (1) 子供たちの人権作文発表は、「非常に良かった」「素直な気持ちが聴けて良かった」「心に響いた」との声が多数あった。
- (2) 「人権感覚を身につけたい」「有意義な時間となった」「幅広い人権課題について考える場になった」など、前向きな意見が多数あった。
- (3) 「人権感覚育成プログラム」を活用し、実践して育成したいという意見があった。
- (4) 立場の異なる方との協議ができてよかったという感想が多く寄せられた。